令　和　　2　年　度

事　業　報　告　書
決　算　報　告　書

自　令和　2年 4 月　1 日
至　令和　3年 3 月 31 日

一般社団法人 企 業 合 理 化 協 会

令和２年度事業報告

令和２年度における事業報告を次の通りにいたします。

企業の振興と地域社会の発展に寄与するため、定款、施設の設置目的に照らし合わせ、企業人の育成、施設の管理運営に務め、コロナ禍の厳しい経済環境の中、経費削減を図りながら、事業の継続を目指し、収益性の向上を図りました。

１．実施事業　　（継続１）

研修事業

講師派遣

① 実施事業名　　自動車販売会社マネージャー研修

実施月日　　令和２年１０月２２日～１０月２３日

参加人員　　２４名

講　　師　　（株）インタフェイス

五十嵐　仁　他スタッフ3名

２．その他事業　（他１）

研修施設運用

令和２年度はコロナ禍の中にあって宿泊数、研修会場使用回数等、前年に比して利用が激減となりました。
年度開始から厳しい運用が続き利用状況は開設以来最低の結果で推移しました。令和２年度の宿泊数は１,１７５名で前年に対して８,３８１名の減となりました。研修室利用は前年売り上げ対比３３%、体育館利用に於いては前年売り上げ対比６.６%に留まりました。
従来、研修施設は企業研修、各種団体、学校等に幅広く利用されておりますが、団体利用が原則であります。
令和２年度は新型コロナウイルスの影響で三密を考慮する利用各団体が相次ぎ活動を中止、見送る状況となり、施設の総売上は前年度と比して１５%となりました。
その中にあって、施設利用ガイダンスを定め、感染対策を取りながら、利用者の安全に十分配慮し、下記の事項に重点を置き施設運用を図りました。

①新規で、札幌以外の地域の小中学生の体験宿泊研修の場としての利用促進。
②既存の顧客に限らず、利用が多いスポーツ団体、音楽団体のさらなる利用促進。
③企業、団体の利用については、視聴覚機器の充実等、さらなる利便性を図り、従来からの顧客に継続的利用を働きかけるとともに、新規および過去に利用歴のある顧客への働きかけ。
④利用が減少する 冬期間の利用者増を目指し、除雪態勢の充実。

産 業 技 術 教 育 訓 練 セ ン タ ー

利 用 状 況 表

’（令和２年４月１日～令和３年３月３１日）

月／区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年計
宿泊数	7	0	13	58	20	380	318	199	12	103	24	41	1,175	9,556
給食数	33	132	26	131	246	981	874	428	62	350	85	132	3,480	27,569
研修室	2	13	2	5	27	30	56	18	6	9	6	8	182	604
体育館	0	0	0	0	4	4	6	7	0	1	2	4	28	297

'注：研修室、体育館の使用実績は区分集計となっています

（尚、区分は一日を午前、午後、夜間の３区分となっています）

３．研修施設の維持・管理

良好な施設の維持管理に努め、利用者の安全、環境整備を図るために下記項目を実施

①防災と事故防止の徹底　防火訓練および防火設備の点検

春・秋の消防設備点検　防火訓練（２回）

平成２９年７月札幌中央消防署より受領した適合表示マーク（３１年金マーク）継続、維持

②保健衛生の管理の徹底

高架水槽定期清掃、水質検査（６月）

③清掃、除雪、敷地内環境整等、施設の良好を保つ

④日常点検の徹底と支障ある箇所の適切な修理、改修

修理改修　　防火設備　非常灯交換工事

購入設置　　無し

４．会議の開催

法人の運営に必要な会議の開催

①定時理事会　　令和２年５月２５日開催（書面決議）

②定時総会　　令和２年６月２５日開催（書面決議）

③予算承認理事会　　令和３年３月１５日開催（書面決議）

貸借対照表

令和3年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ資産の部			
1．流動資産			
現金	371,920	365,196	6,724
預金	26,077,194	14,428,205	11,648,989
未収入金	3,227,160	1,457,641	1,769,519
流動資産合計	29,676,274	16,251,042	13,425,232
2．固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(2)その他固定資産			
建物	101,031,855	106,756,238	△5,724,383
建物付属設備	10,548,074	12,366,745	△1,818,671
構築物	257,218	314,608	△57,390
車輌運搬具	1	1	0
什器備品	2,324,534	2,809,569	△485,035
土地	33,594,900	33,594,900	0
電話加入権	137,919	137,919	0
その他固定資産合計	147,894,501	155,979,980	△8,085,479
固定資産合計	147,894,501	155,979,980	△8,085,479
資産合計	177,570,775	172,231,022	5,339,753
Ⅱ負債の部			
1．流動負債			
前受金	381,682	0	381,682
未払金	3,194,276	3,410,050	△215,774
預り金	212,563	212,784	△221
未払消費税	0	1,003,600	△1,003,600
流動負債合計	3,788,521	4,626,434	△837,913
			0
2．固定負債			0
長期借入金	31,003,421	2,954,170	28,049,251
退職給付引当金	9,853,000	8,910,000	943,000
長期未払金	1,109,484	2,433,996	△1,324,512
固定負債合計	41,965,905	14,298,166	27,667,739
負債合計	45,754,426	18,924,600	26,829,826
Ⅲ正味財産の部			
1．指定正味財産			
受取寄付金			0
指定正味財産合計	0	0	0
（うち基本財産への充当額）			
（うち特定資産への充当額）			
2．一般正味財産	131,816,349	153,306,422	△21,490,073
（うち基本財産への充当額）			
（うち特定資産への充当額）			
正味財産合計	131,816,349	153,306,422	△21,490,073
負債及び正味財産合計	177,570,775	172,231,022	5,339,753

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

（単位：円）

科目	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	371,920		371,920
預金	0	0	26,077,194		26,077,194
未収入金	146,550	3,062,256	18,354	0	3,227,160
流動資産合計	146,550	3,062,256	26,467,468	0	29,676,274
2. 固定資産					
(1)特定資産					
退職給付引当資産					0
減価償却引当資産					0
特定資産合計	0	0	0	0	0
(2)その他固定資産					
建物	10,608,346	88,503,903	1,919,606		101,031,855
建物付属設備	988,905	9,380,225	178,944		10,548,074
構築物	27,006	225,324	4,888		257,218
車輌運搬具	0	0	1		1
什器備品	36,408	2,288,126	0		2,324,534
土地	3,527,465	29,429,132	638,303		33,594,900
電話加入権	20,688	103,439	13,792		137,919
その他固定資産合計	15,208,818	129,930,149	2,755,534	0	147,894,501
固定資産合計	15,208,818	129,930,149	2,755,534	0	147,894,501
資産合計	15,355,368	132,992,405	29,223,002	0	177,570,775
Ⅱ負債の部					
1. 流動負債					
前受金	40,077	334,353	7,252		381,682
未払金	458,546	2,434,183	301,547		3,194,276
預り金	31,884	159,422	21,257		212,563
未払消費税	0	0	0		0
流動負債合計	530,507	2,927,958	330,056	0	3,788,521
2. 固定負債					
長期借入金	3,255,359	27,158,997	589,065		31,003,421
退職給付引当金	1,477,950	7,389,750	985,300		9,853,000
長期未払金	116,496	971,908	21,080		1,109,484
固定負債合計	4,849,805	35,520,655	1,595,445	0	41,965,905
負債合計	5,380,312	38,448,613	1,925,501	0	45,754,426
Ⅲ正味財産の部					
1. 指定正味財産					
受取寄付金					
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)					
(うち特定資産への充当額)					
2. 一般正味財産	9,975,056	94,543,792	27,297,501	0	131,816,349
(うち基本財産への充当額)					
(うち特定資産への充当額)					
正味財産合計	9,975,056	94,543,792	27,297,501	0	131,816,349
負債及び正味財産合計	15,355,368	132,992,405	29,223,002	0	177,570,775

令和　2年度　正味財産増減計算書

自　令和　2年　4月　1日　　至　令和　3年　3月31日

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取入会金			
受取入会金	0	0	0
②受取会費			
正会員受取会費	570,000	670,000	△100,000
③研修･講演会事業収入			
講習会収入	580,000	580,000	0
④施設貸与事業収入			
宿泊収入	3,752,600	31,252,707	△27,500,107
研修室収入	1,924,500	5,765,500	△3,841,000
体育館収入	188,150	2,867,800	△2,679,650
機材収入	325,190	561,380	△236,190
食堂収入	324,229	2,648,211	△2,323,982
⑤雑収益			
雑収入	11,164,964	1,240,641	9,924,323
受取利息	217	138	79
⑥他会計からの繰入額	0	0	
経常収益計	18,829,850	45,586,377	△26,756,527
(2)経常費用			
①事業費			
役員報酬	1,996,787	2,052,431	△55,644
給料手当	12,358,069	12,724,643	△366,574
臨時雇賃金	1,263,472	1,718,500	△455,028
退職給付費用	848,700	692,100	156,600
法定福利費	2,210,462	2,228,195	△17,733
厚生費	210,665	336,549	△125,884
通信費	140,712	143,473	△2,761
器具費	0	563,681	△563,681
修繕費	711,067	923,515	△212,448
旅費交通費	530,210	580,196	△49,986
電気料	2,267,701	3,046,930	△779,229
水道料	526,179	1,365,742	△839,563
光熱費	1,049,429	2,833,253	△1,783,824
賃借料	256,975	252,856	4,119
保険料	502,841	424,439	78,402
諸謝金	1,280,000	1,280,000	0
租税公課	85,543	98,478	△12,935
事業雑費	0	0	0
事務用品費	29,827	7,788	22,039
環境衛生費	1,181,623	2,713,354	△1,531,731
除雪費	1,132,748	1,242,303	△109,555
減価償却費	7,941,071	7,941,193	△122
支払利息	142,784	78,328	64,456
図書費	68,380	89,304	△20,924

科目	当年度	前年度	増　減
②管理費			
会議費	0	16,488	△16,488
役員報酬	221,865	228,047	△6,182
給料手当	1,373,119	1,413,849	△40,730
退職給付費用	94,300	76,900	17,400
法定福利費	245,606	247,576	△1,970
厚生費	23,405	37,394	△13,989
通信費	15,634	15,942	△308
車両費	30,308	104,002	△73,694
修繕費	13,772	17,887	△4,115
旅費交通費	58,913	64,466	△5,553
電気料	43,921	59,013	△15,092
水道料	10,191	26,452	△16,261
光熱費	20,325	54,875	△34,550
賃借料	28,553	28,094	459
保険料	69,359	98,631	△29,272
租税公課	59,657	59,907	△250
雑費	991,779	459,450	532,329
事務用品費	3,314	865	2,449
交際費	9,000	19,636	△10,636
広報費	79,660	79,660	0
環境衛生費	22,885	52,551	△29,666
除雪費	21,939	24,061	△2,122
減価償却費	144,408	144,410	△2
支払利息	2,765	1,517	1,248
雑損	0	0	0
③他会計への繰出額	0	0	0
経常費用計	40,319,923	46,668,924	△6,349,001
当期経常増減額	△21,490,073	△1,082,547	△20,407,526
2経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産受贈益	0	0	
経常外収益計	0	0	
(2)経常外費用			
什器備品除却損	0	0	
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	△21,490,073	△1,082,547	△20,407,526
一般正味財産期首残高	153,306,422	154,388,969	△1,082,547
一般正味財産期末残高	131,816,349	153,306,422	△21,490,073
Ⅱ指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取補助金			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	131,816,349	153,306,422	△21,490,073

令和　2年度　正味財産増減計算書内訳表

自 令和 2年 4月 1日　　至 令和　3年 3月31日

（単位：円）

科目	実施事業等会計 継1 研修･講演会	その他会計 他1 施設の貸与	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部					
1経常増減の部					
(1)経常収益					
①受取入会金					
受取入会金	0	0	0		0
②受取会費					
正会員受取会費	0	0	570,000		570,000
③研修･講演会事業収入					
講習会収入	580,000	0	0		580,000
④施設貸与事業収入					
宿泊収入	0	3,752,600	0		3,752,600
研修室収入	0	1,924,500	0		1,924,500
体育館収入	0	188,150	0		188,150
機材収入	0	325,190	0		325,190
食堂収入	0	324,229	0		324,229
⑤雑収益					
雑収入	0	0	11,164,964		11,164,964
受取利息	0	0	217		217
⑥他会計からの繰入額			0		0
経常収益計	580,000	6,514,669	11,735,181	0	18,829,850
(2)経常費用					
①事業費					
役員報酬	332,798	1,663,989			1,996,787
給料手当	2,059,678	10,298,391			12,358,069
臨時雇賃金	135,192	1,128,280			1,263,472
退職給付費用	141,450	707,250			848,700
法定福利費	368,410	1,842,052			2,210,462
厚生費	35,111	175,554			210,665
通信費	23,452	117,260			140,712
器具費	0	0			0
修繕費	76,108	634,959			711,067
旅費交通費	88,368	441,842			530,210
電気料	242,720	2,024,981			2,267,701
水道料	56,319	469,860			526,179
光熱費	112,324	937,105			1,049,429
賃借料	42,829	214,146			256,975
保険料	53,821	449,020			502,841
諸謝金	1,280,000	0			1,280,000
租税公課	9,156	76,387			85,543
事業雑費	0	0			0
事務用品費	4,971	24,856			29,827
環境衛生費	126,474	1,055,149			1,181,623
除雪費	121,242	1,011,506			1,132,748
減価償却費	810,172	7,130,899			7,941,071
支払利息	15,283	127,501			142,784
図書費	0	68,380			68,380
②管理費					
会議費			0		0
役員報酬			221,865		221,865
給料手当			1,373,119		1,373,119
退職給付費用			94,300		94,300
法定福利費			245,606		245,606
厚生費			23,405		23,405
通信費			15,634		15,634
車両費			30,308		30,308
修繕費			13,772		13,772
旅費交通費			58,913		58,913
電気料			43,921		43,921
水道料			10,191		10,191
光熱費			20,325		20,325
賃借料			28,553		28,553
保険料			69,359		69,359
租税公課			59,657		59,657
雑費			991,779		991,779
事務用品費			3,314		3,314
交際費			9,000		9,000
広報費			79,660		79,660
環境衛生費			22,885		22,885
除雪費			21,939		21,939
減価償却費			144,408		144,408
支払利息			2,765		2,765
雑損			0		0
③他会計への繰出額		0			0
経常費用計	6,135,878	30,599,367	3,584,678	0	40,319,923
当期経常増減額	△5,555,878	△24,084,698	8,150,503	0	△21,490,073

科目	実施事業等会計 継1 研修・講演会	その他会計 他1 施設の貸与	法人会計	内部取引 消去	合計
2経常外増減の部					
(1)経常外収益					
固定資産受贈益					0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外費用					
什器備品除却損	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△5,555,878	△24,084,698	8,150,503	0	△21,490,073
他会計振替	2,028,186	△4,815,335	2,787,149	0	0
一般正味財産期首残高	13,502,748	123,443,825	16,359,849	0	153,306,422
一般正味財産期末残高	9,975,056	94,543,792	27,297,501	0	131,816,349
Ⅱ指定正味財産増減の部					
受取寄付金					
受取補助金					
一般正味財産への振替額					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	9,975,056	94,543,792	27,297,501		131,816,349

財務諸表に対する注記

◆重要な会計方針

① 固定資産の減価償却

有形固定資産 … 定額法による減価償却を実施している。

② 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職金の支給に備えるため期末退職による要支給額を計上している。

③ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

④ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜き処理を採用している。

財　産　目　録

令和　３年　３月３１日現在

（単位：円）

科　目		金　額		
Ⅰ　資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手元有高	371,920		
普通預金	北洋銀行　本店他６口座	26,077,194		
未収入金	５件	3,227,160		
	流動資産合計		29,676,274	
2 固定資産				
(1) その他の固定資産				
土地	6,477平米	33,594,900		
建物	（本館、体育館など）	101,031,855		
建物付属設備	（給排水設備など）	10,548,074		
構築物		257,218		
車輌運搬具	（エスティマG）	1		
什器備品		2,324,534		
電話加入権		137,919		
	固定資産合計		147,894,501	
	資産合計			177,570,775
Ⅱ　負債の部				
1 流動負債				
前受金		381,682		
未払退職金		3,000,000		
未払金	（８件）	194,276		
預り金	（源泉所得税、社会保険料）	212,563		
未払消費税				
	流動負債合計		3,788,521	
2 固定負債				
退職給与引当金		9,853,000		
長期借入金	（田中組、政策金融公庫）	31,003,421		
長期未払金	（北洋リース）	1,109,484		
	固定負債合計		41,965,905	
	負債合計			45,754,426
	正味財産			131,816,349

監　査　報　告　書

令和３年４月２７日

一般社団法人　企業合理化協会
代表理事　　木村　輝美　殿

一般社団法人　企業合理化協会
監事　石丸　修太郎　㊞

私、監事は、令和２年４月１日から令和３年３月３１日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

１．監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要の決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査しました。さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類(貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書)並びに公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

２．監査の結果

（１）　事業報告等の監査結果

一　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）　計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

（３）　公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。